

2004 年 10 月 21 日

中国株取引サービスの時間延長のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都港区）は、10 月 21 日より中国株取引サービスにおける注文取次ぎ時間の延長を実施いたします。

弊社は主要ネット証券の中で唯一中国株取引サービスを提供しています。2003 年 2 月に開始し、これまで中国株投資への関心の高まりの中、弊社の主力サービスのひとつとなっています。

弊社ではネット証券としての特性を活かし、格安の手数料体系をもとに、現地とリアルタイムで注文・約定情報のやり取りを行っています。このたびの注文取次時間の延長は、現地取次証券会社との発注系インフラ強化を実施したことで可能となったものです。既に、コスト、機動力の両面で競合他社のサービスレベルを上回っていますが、今回のサービスレベル強化はそれをさらに強固にするものです。

香港株式市場の取引時間は、日本時間で前場 11 時～13 時 30 分、後場 14 時 30 分～17 時となっています。今回の対応により、これまで弊社の注文受付時間が前日 20 時～当日 16 時 45 分（日本時間）であったものを、当日 17 時の大引けまで受け付けることができるようになります。

また、香港市場でプレオープンセッションと呼ばれる 10 時 30 分～11 時の寄付きまでの 30 分間は、弊社の注文処理の関係で現在受注を停止していますが、このたび、10 時 30 分～45 分の 15 分間も受付可能となります。

弊社では今後とも継続的に中国株取引サービスのレベルアップを進め、ネット上での最大シェアを目指してまいりたいと考えています。

以下、弊社の中国株取引サービスの概要となります。

対象市場	：香港株式市場
取扱銘柄数	：170 銘柄 H 株 53 銘柄、レッドチップ 36 銘柄、その他 81 銘柄。 ハンセン指数構成の 33 銘柄はすべて取扱い。
注文方法	：指値注文で当日中有効。
約定通知	：当日
決済通貨	：日本円
現地取次証券	：Bank of China

弊社の中国株取引サービス手数料体系

		インターネット取引	電話取引
国内手数料	10 万円まで	525 円	インターネット取引 料金 プラス 2,100 円
	10 万円超 100 万円未満	約定代金の 0.525%	
	100 万円以上	5,250 円	
現地手数料		なし	なし
現地費用		なし	なし

楽天証券は、1999 年 3 月に設立された日本で最初のインターネット取引専門の証券会社です。楽天株式会社(96.7%)と三井住友銀行(3.3%)が株主となっています。